



釧路市立清明小学校

学校力向上事務だより

令和3年5月発行 第1号

□はじめに

今年度より、学校力向上加配事務職員として清明小学校に赴任しました 佐々木 拓 です。この文書では、令和3年度学校力向上に関する総合事業 中核校としての本校の取り組みや、周辺校との情報交流の様子を発信していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

□令和3年5月6日(木) 小中連携協議会 小中事務職員担当者会議

今年度1回目の小中連携協議会では、清明小学校での取り組み内容をベースに情報交流を行った。

■議題1 教材費等の私費の公金化へ向けて

教材費等の私費についての金銭事故のリスクの解消のため、ゆうちょ銀行を利用した集金方法を共有した。

ゆうちょ Bis ダイレクト(自動払込み)

ゆうちょ銀行のサービスで、インターネット経由で保護者の口座から指定額を引き落とし、学校の振替口座に入金できる。

メリット

- ・学校側で金額や時期を指定できる。
- ・保護者が金額を把握する必要がない。

デメリット

- ・引き落とし手数料が10円かかる。
- ・ゆうちょ口座の利用が必須。
- ・残高不足等で引き落としが出来なかった場合、次に引き落とし時まで時間が掛かる。

ゆうちょ PAY

ゆうちょ銀行のサービスで、スマートフォンアプリを利用して、学校の総合口座に入金できる。

メリット

- ・保護者が外出せずに学校へ送金できる。
- ・支払い用のQRコード自体に支払い金額を設定できるので、入金間違いが無い。

デメリット

- ・ゆうちょ口座、ゆうちょ PAY アプリの利用が必須。
- ・送金一件につき110円の手数料がかかる。
- ・支払い用のQRコード付の払込書の発行に、別途手数料がかかる。金額は調査中。

■議題2 学校業務効率化の実態交流

学校力向上・働き方改革のため、各校での取り組み実態を交流した。(以下は各校から挙げられた内容)

- ・グーグルドライブの活用(校内掲示板での情報共有)
- ・朝打ちの廃止
- ・会議資料を読み上げない(会議時間の短縮)
- ・安心メールの活用(保護者向け文書のデジタル化)
- ・学校ホームページの活用(各学級の時間割の掲載することで、問い合わせを減らした)

今後の取り組み

私費の公金化へ向けて、すでに聞き取りを終えた郵便局以外の金融機関の情報を収集し、どの方法がベストかを検討していきます。